



令和5年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年2月24日

上場会社名 株式会社 キタック
コード番号 4707 URL <http://www.kitac.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 正子
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米山 正明
四半期報告書提出予定日 令和5年3月3日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 025(281)1111

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年10月期第1四半期の連結業績(令和4年10月21日～令和5年1月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年10月期第1四半期	729	14.7	28		41		27	
4年10月期第1四半期	636		37		24		18	

(注) 包括利益 5年10月期第1四半期 31百万円 (%) 4年10月期第1四半期 19百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年10月期第1四半期	4.84	
4年10月期第1四半期	3.30	

(注) 当社は、令和3年10月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、令和4年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年10月期第1四半期	6,031	2,859	47.4
4年10月期	5,766	2,855	49.5

(参考) 自己資本 5年10月期第1四半期 2,859百万円 4年10月期 2,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年10月期		0.00		5.00	5.00
5年10月期					
5年10月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年10月期の連結業績予想(令和4年10月21日～令和5年10月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,917	8.0	160	107.7	223	61.7	146	61.2	26.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年10月期1Q	5,969,024 株	4年10月期	5,969,024 株
期末自己株式数	5年10月期1Q	368,575 株	4年10月期	368,575 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年10月期1Q	5,600,449 株	4年10月期1Q	5,600,449 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概況

当第1四半期連結累計期間(令和4年10月21日～令和5年1月20日)における我が国の経済は、ウクライナ情勢の長期化とそれに伴う原材料価格等の高騰や半導体の部材のひっ迫など、先行き不透明な状況が続きましたが供給制約の影響が和らぐもとで、資源高の影響などを受けつつも新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進む中、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果にも支えられて持ち直しつつあります。当社を取り巻く市場環境としては、近年、頻発化し激甚化する自然災害に対処するため、国は令和3年度から「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を実施しており、気候変動を見据えた「流域治水」の推進、インフラ老朽化対策による持続可能なインフラメンテナンスの実現、地域における総合的な防災・減災対策等に取り組むとしていることから国内公共事業を取り巻く環境はおおむね底堅く推移しております。

当社といたしましては、「地質調査業」及び「建設コンサルタント業」で長年培った技術力を基盤とし、防災・減災対策のほか公共インフラの老朽化対策などの業務について、調査から設計までの一貫した総合力と環境分野も含む豊富な業務経験により、受注の確保に努めてまいりました。

このような取り組みの中での当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高4億1千1百万円(前年同期比20.5%増)、売上高7億2千9百万円(同14.7%増)、営業利益2千8百万円(前年同期は3千7百万円の損失)、経常利益4千1百万円(前年同期は2千4百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益2千7百万円(前年同期は1千8百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

建設コンサルタント事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、完成業務収入6億8千4百万円(前年同期比15.6%増)、売上総利益1億8千7百万円(同54.3%増)となりました。

(不動産賃貸等事業)

不動産賃貸等事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、不動産賃貸等収入4千5百万円(前年同期比2.1%増)、売上総利益1千5百万円(同21.2%増)となりました。

②売上高の季節的変動について

当社は、国、地方公共団体をはじめとする公共部門との取引が主体であり、納期等の関係から、売上高が特定の四半期に偏る傾向にある反面、経費は概ね各四半期に均等に発生することによる季節変動がみられます。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、60億3千1百万円(前連結会計年度末比2億6千5百万円増)となりました。

主な増減内訳は、受取手形、完成業務未収入金及び契約資産(同2億2千1百万円増)等であります。

負債合計は、31億7千2百万円(前連結会計年度末比2億6千1百万円増)となりました。

主な増減内訳は、短期借入金(同6億円増)、社債(同3億円減)等であります。

純資産合計は、28億5千9百万円(前連結会計年度末比3百万円増)となりました。

主な増減内訳は、その他有価証券評価差額金(同4百万円増)等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、令和4年12月2日付で公表しました令和5年10月期の業績予想から変更はありません。

なお、上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年10月20日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,286	161,688
受取手形、完成業務未収入金及び契約資産	1,039,354	1,260,863
未成業務支出金	1,287	282
貯蔵品	3,674	3,837
その他	29,167	38,791
貸倒引当金	△2,582	△3,120
流動資産合計	1,243,187	1,462,343
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	214,605	211,542
工具、器具及び備品(純額)	487,059	484,972
賃貸資産(純額)	742,045	813,034
土地	2,572,835	2,572,835
その他(純額)	109,868	81,956
有形固定資産合計	4,126,415	4,164,341
無形固定資産	30,696	47,154
投資その他の資産		
投資有価証券	224,506	229,722
繰延税金資産	77,325	63,238
その他	64,123	65,079
投資その他の資産合計	365,955	358,040
固定資産合計	4,523,066	4,569,537
資産合計	5,766,254	6,031,880
負債の部		
流動負債		
業務未払金	147,403	103,469
短期借入金	600,000	1,200,000
1年内償還予定の社債	150,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	110,621	4,007
未成業務受入金	31,471	31,813
賞与引当金	50,712	27,549
業務損失引当金	4,098	17,955
完成業務補償引当金	213	224
その他	198,677	237,114
流動負債合計	1,493,197	2,122,133
固定負債		
社債	600,000	300,000
長期借入金	435,000	385,000
退職給付に係る負債	112,433	113,055
役員退職慰労引当金	224,253	210,453
繰延税金負債	-	0
その他	45,585	41,581
固定負債合計	1,417,272	1,050,090
負債合計	2,910,470	3,172,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年10月20日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,885	479,885
資本剰余金	306,201	306,201
利益剰余金	2,173,492	2,172,580
自己株式	△110,526	△110,526
株主資本合計	2,849,052	2,848,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,731	11,515
その他の包括利益累計額合計	6,731	11,515
純資産合計	2,855,784	2,859,655
負債純資産合計	5,766,254	6,031,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年10月21日 至 令和4年1月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月21日 至 令和5年1月20日)
売上高	636,224	729,673
売上原価	501,890	526,552
売上総利益	134,333	203,120
販売費及び一般管理費	171,561	174,915
営業利益又は営業損失(△)	△37,227	28,205
営業外収益		
受取利息	75	75
受取配当金	4,392	3,900
業務受託手数料	21,262	25,074
その他	7,954	900
営業外収益合計	33,683	29,950
営業外費用		
支払利息	3,118	3,291
社債利息	446	344
業務受託費用	12,637	12,520
その他	4,996	761
営業外費用合計	21,198	16,918
経常利益又は経常損失(△)	△24,741	41,237
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△24,741	41,237
法人税、住民税及び事業税	42,991	569
法人税等調整額	△49,238	13,578
法人税等合計	△6,247	14,147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,494	27,090
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,494	27,090

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年10月21日 至 令和4年1月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年10月21日 至 令和5年1月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,494	27,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△721	4,783
その他の包括利益合計	△721	4,783
四半期包括利益	△19,215	31,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,215	31,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和3年10月21日 至 令和4年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	591,922	44,302	636,224
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	591,922	44,302	636,224
セグメント利益	121,720	12,612	134,333

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和4年10月21日 至 令和5年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	684,460	45,213	729,673
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	684,460	45,213	729,673
セグメント利益	187,834	15,286	203,120

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。